



第21回

上伊那支部 小松 和雄 支部長



上伊那支部 支部長の小松です。小松 和雄です。
せん越ながら、上伊那支部と私についてお話しさせて頂きます。お付き合い頂ければ
光栄です。

我々上伊那支部は、代々真面目な支部長に恵まれ、その手腕及びカリスマにより守
られて参りました。そして、私が初の色物支部長となり、2年が経過しました。

色物なので、当然真面目な活動は期待出来ず、私につく補助役の皆様は凄大な
苦勞をすることが前提となっておりました。とは、そんなお荷物が、何故支部に君臨出
来、支部どどのように生き延びてきたか、という皆さまが抱く大いなる疑問にこの度お答
え致します。疑問をスッキリ解消し、気持ち良く今後の活動に邁進して頂ければと存じま
す。

とは、私の処世術ですが、ズバリ、接待です。接待というか [歓待] です。支部役員
及び組合員を労います。これぞ何か!! というほど労います。書記長の革靴などは、毎日
光り輝くまで磨き、たまに泊まる書記局には髪の毛一本落ちておらず、執行部の連中には
いつでも玉露入りのお茶を飲ませています。みんなは、そんな私のことを尊敬の念を込め
て [おーい!] とか [ちよつとちよつとー] とか、たまに [しっかりしてー?] と呼びます。
日頃の活動の賜物です。

そう、皆様そうお気付きますね。私の支部での立ち位置はわりと下層です。ですが支
部の活動を加速させるみんなの滑走路となれるよう奮闘しています。

地本の皆さまにも、私の事は嫌いでも、上伊那支部のことは嫌いにならないくださ
い、の精神でこれからもこびて参る所存です。

これからもこんな上伊那支部と、そして、私と、仲良くしていただければ幸いです。

最後までお付き合いいただきまして、ありがとうございました。

